

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			活動スペースを区切って活動しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			運営基準を満たし職員配置をしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4		完全バリアフリーではないが、工夫をしている。玄関の段差は、今後必要であればスロープなどの対応をしていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		全職員が支援を振り返り、課題や目標設定を行っていますが、職員一人ひとりが支援を深く考えていくようにしていきたいと思えます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者等向け評価表を活用し、面談等で保護者の意向、要望を聞き改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6		外部評価は行っていないが、社内の研修等で意見をもらいながら改善するべきことは対処しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			外部研修が難しかったので、社内研修、事業所内研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			子どもの現状を把握し、面談等を行いニーズを把握し客観的に分析し計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			法人内で標準化したアセスメントツールを活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			職員で話し合い活動を決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			季節の行事を大切にしながら、子ども達が楽しく参加できる活動を毎月決めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			週ごと、月毎の課題を決め細かな支援に繋がっています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別、集団活動をそれぞれ計画に入れ作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			朝礼にて一日の流れを確認し、必要な個別対応を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		ほぼ毎日行っているが、終礼ができなかった日は翌日の朝礼にて確認しています。全員揃って行えない日があるので、時間を作り全職員で行って行くようにしたいと思います。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			日報や個別の観察記録を、毎日作成しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			概ね6カ月ごと、または必要に応じて見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			社会性を身につける、コミュニケーション力を高める、創作活動を問うての訓練など、様々な活動を組み合わせています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			管理者が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			学校や保護者と情報の共有を図り、適切な連絡調整を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6		現在、医療的なケアが必要な子は受け入れていないが、けいれん等、対応が必要な子は、医師からの指示を保護者に聞いてもらい個別に対応をまとめ、情報共有をしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		相談員を通して情報共有を行っているが、必要であれば、直接問い合わせも行っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			相談員を通して情報を提供しているが、他の福祉事業所から直接の問い合わせはない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6		今年度は、外部研修に参加することがなかなかできなかった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		6		今年度も施設内活動が中心だったので、積極的な交流は控えました。公園等で一緒に遊ぶことがある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			管理者が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎時にその日に合ったことや様子をお伝えし、課題があれば連携を取りながら、情報を共有しています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1		ペアレントトレーニングは行っていないが、相談には丁寧な対応をし助言や必要な支援をしています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			相談があった時は丁寧な対応を心がけ助言している。全職員が理解し支援に繋げている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			保護者会はありませんが、保護者同士の繋がりは大切に、子どもを中心に保護者同士の関係が繋がるように支援しています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情があった際は迅速に対応し、法人内で情報に共有をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月のお便りで子ども達の活動の様子をお伝えし、イベント案内もしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報の管理は徹底しています。書類は鍵付きの書庫で管理しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			情報が正しく伝わるように個々の対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			毎年、10月には地域の皆様のご協力をいただきハロウィンウォークラリーを開催しています。作品展を法人一体で計画しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			マニュアルを策定し保護者への説明は契約時や必要ときに説明させていただいています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			毎月、第1避難場所まで、実際、防災訓練を行い、その週は防災訓練、話、絵本などで訓練を繰り返しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止研修は法人内、外部研修の参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			身体拘束は行っていませんが、マニュアル作成し、保護者には契約時説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			医師の指示書はないが、保護者からアレルギー情報を細かくいただき個別対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			各事業所で作成し、毎年法人内で共有、検証を行っています。

児童デイSES藤枝みなみ校